授業改善推進プラン　　成果と課題

教科（　美術　）　学年（　第１学年　）

目指す授業

〇基礎的・基本的な知識と技術や多様な表現の美しさを理解して、豊かに発想し創造する授業。
〇感じたことを言語化し、表現することができる授業。
〇完成までの行程を見通し、自分で制作過程そのものを工夫修正する授業。

授業・アンケート等の課題分析

〇授業のめあてやねらいをとらえて、取り組むことができていない生徒がいる。
〇授業で自分の考えや制作意図を発表すること、授業の振り返りと次の制作の見通しを持つことの大切さを理解することができている。

成果と課題

成果

・授業の流れを理解し定着することができた。
・表現したいことを伝える活動（表現、発表、キャプション）の大切さを知り、多くの生徒が作品の表現意図を伝えることや見る側に立ってどう伝えたらいいかを理解することができた。

課題

・授業のめあてやねらいをとらえて、表現活動に取り組む力を育成。
・美しさを追求する能力（丁寧に制作する、発想をしっかり練る、制作の手順や方法を考えるなど）の育成。

授業改善推進プラン　　成果と課題

教科（　美術　）　学年（　第２学年　）

目指す授業

〇基礎的・基本的な知識と技術や多様な表現の美しさを理解して、豊かに発想し創造する授業。
〇感じたことを言語化し、表現することができる授業。
〇完成までの行程を見通し、自分で制作過程そのものを工夫修正する授業。

授業・アンケート等の課題分析

〇授業のめあてやねらいをしっかりとらえて、取り組むことができている。
〇授業で自分の考えや制作意図を発表すること、授業の振り返りと次の制作の見通しを持つことの大切さを理解することができている。
〇授業でわかった、できたと感じる場面はあるかという質問に若干否定的な回答があったが、その他の質問に対して否定的な回答はほとんどなかった。

成果と課題

成果

・表現の基礎的・基本的な知識と技術と美しさを知り、表現に活用しようとする力が育ってきた。
・表現したいことを伝える活動（発表、キャプション）の大切さを理解し、作品の表現意図を伝える能力が育ってきた。

課題

・美しさを追求する能力（丁寧に制作する、発想をしっかり練る、制作の手順や方法を考えるなど）の育成。

授業改善推進プラン　　成果と課題

教科（　美術　）　学年（　第３学年　）

目指す授業

〇基礎的・基本的な知識と技術や多様な表現の美しさを理解して、豊かに発想し創造する授業。
〇感じたことを言語化し、表現することができる授業。
〇完成までの行程を見通し、自分で制作過程そのものを工夫修正する授業。

授業・アンケート等の課題分析

〇授業に集中して意欲的に取り組んでいる生徒が多い。
〇ほとんどの生徒が学ぶ楽しさを感じているが、授業でわかった、できたと感じられていない生徒が２割近くいる。

成果と課題

成果

・日本美術や伝統的な表現の基礎的・基本的な知識と技術と美しさを理解することができ、表現に活用する力が育った。
・表現したいことを伝える活動（発表、キャプション）の大切さを理解し、作品の表現意図を伝える能力を伸ばすことができた。

課題

・ワークシートの工夫や大事なポイントを定着させるための指導方法の工夫が必要である。